

大分県立先哲史料館

OITA PREFECTURE ANCIENT SAGES HISTORICAL ARCHIVES

利用ガイド

このパンフレットは、先哲史料館を学校教育で活用していただくために作成しました。
来館以外でも活用できますので、是非ご利用ください。

先哲史料館ってどんなところ？

大分県立先哲史料館は、郷土の先哲をはじめ、歴史と文化に関する史料を収集・調査・研究し、展示や閲覧、先哲叢書の刊行などを通して、文化の発展に貢献することを目的としている施設です。



子ども先哲・歴史講座

先哲史料館の研究員が各学校で講座を行います。社会(地歴)科の授業や総合的な学習の時間の授業等にご利用ください。

テーマ例

「福沢諭吉の生涯」、
「地域の歴史」、
「江戸時代の農業」について



読書会用テキスト

読書会や朝読書用のテキストとして、先哲叢書の普及版(小学校高学年～中学生向け)を貸し出します。一人物につき、25～50冊、期間は1ヶ月ほどです。送料は当館の負担です。



見学・研修等

事前に申し込みいただければ、展示案内・解説を見学・生徒たちに分かりやすく行います。社会見学や先生方の研修等にもご利用ください。



おおいたの地震と津波

大分に被害をもたらした地震と津波の記録をまとめたパンフレットをもとにお話しします。過去に大分を襲った津波の規模や当時の人々が津波にどう対処したか、そして後世にどのように伝えたかが分かります。



ふるさと歴史図鑑

「大分の先哲映像」やパンフレットに加え、授業で活用できる先哲の解説や関連する史料画像を紹介しています。



ふるさと歴史図鑑▶



- 【現在視聴できる先哲映像】
- ・福沢諭吉
 - ・大友宗麟
 - ・ペトロ岐部カスイ
 - ・滝廉太郎
 - ・広瀬淡窓
 - ・前野良沢
 - ・大蔵永常
 - ・矢野竜溪
- 【令和3年度制作予定】
- ・田能村竹田
 - ・堀尾吉
 - ・久留島武彦
 - ・野上弥生子

大分の 先哲たち!

子ども先哲・歴史講座
では、先哲の生涯や功
績についての出前授
業をいたします。



たのむらちくでん
田能村竹田(1777-1835)
絵画・詩文・書に秀でた日本南画の
最高峰



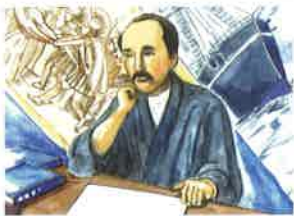
おおともそうりん
大友宗麟(1530-1587)
豊後国から海外に目を向けた
戦国大名



たきれんたろう
滝廉太郎(1879-1903)
「荒城の月」「花」を作曲した日本を
代表する音楽家



きべ
ペトロ岐部カスイ(1587-1639)
苦難の末にローマへたどり着いた
日本人司祭



やのりゅうけい
矢野竜溪(1850-1931)
日本を近代化して紳士の国に
したかったマルチ人間



ふくざわ ゆきち
福沢諭吉(1834-1901)
国際的な視点から新しい日本を
導いた思想家



あさだごうりゅう
麻田剛立(1734-1799)
日本最古の月面観測図を描いた
天文学者



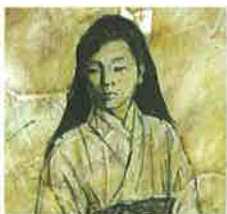
おくらながつね
大蔵永常(1768-1860)
農業技術を全国に広めて飢饉を
なくすことに努めた農学者



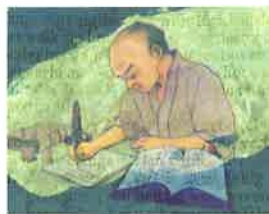
く りしまたけひこ
久留島武彦(1874-1960)
全国の子どもたちに童話を
語り続けた口演童話家



ほりていきち
堀悌吉(1883-1959)
戦争は悪と言って平和と軍縮を
願った軍人



のがみや えこ
野上弥生子(1885-1985)
99歳まで執筆を続けた昭和期を
代表する女性作家



まえのりょうたく
前野良沢(1723-1803)
江戸時代に外国語の翻訳で活躍
した蘭学の祖

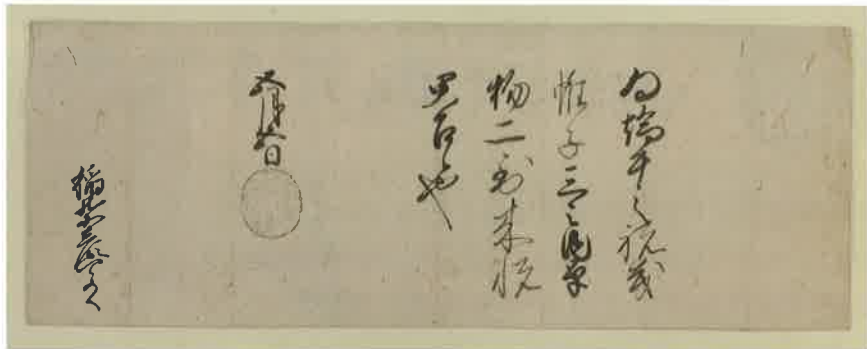


ひろせたんそう
広瀬淡窓(1782-1856)
江戸時代に日本で最も大きな私塾
をつくった教育者

主な 収蔵史料

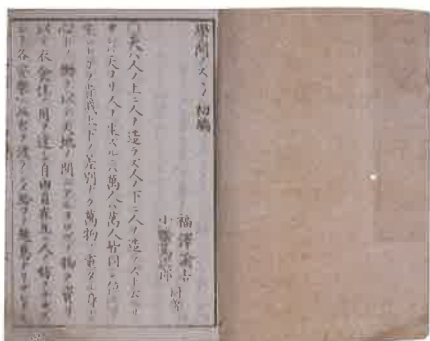
子ども先哲・歴史講座の際には、実物の史料等を使って授業いたします。

徳川家康黒印状(稲葉家文書)



臼杵藩主・稲葉彦六(貞通)が端午の節句の祝儀として帷子(麻の着物)を家康に贈ったことに対する返信。

学問のすすめ



福沢諭吉が学問の重要性とともに、人間の平等や個人の自由、国の独立などについて著した明治初期の大ベストセラー。

明治会堂演説之図



福沢諭吉の発案で建設された演説会場。会場の広間は3000人収容できる東京一の会堂。

解体新書



安永3年(1774)に刊行。前野良沢が中心となって翻訳した国内最初の西洋医学書。

テイセラ日本図



ポルトガルのイエズス会士テイセラによる日本列島が表現された最初の日本図。南蛮貿易やキリスト教保護の拠点となった豊後各地の都市が記されている。

先哲史料館

1F
展示室

\見学してみる/

年間を通して、企画展や平常展を行っています。
おおいたの先哲や地域の歴史が分かる貴重な史料を見学することができます。
なお、すべての展示を無料でご覧になれます。

■開室時間 9時00分～17時00分

■閉室日 第1・3・5月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日)



3F
閲覧室

\調べてみる/

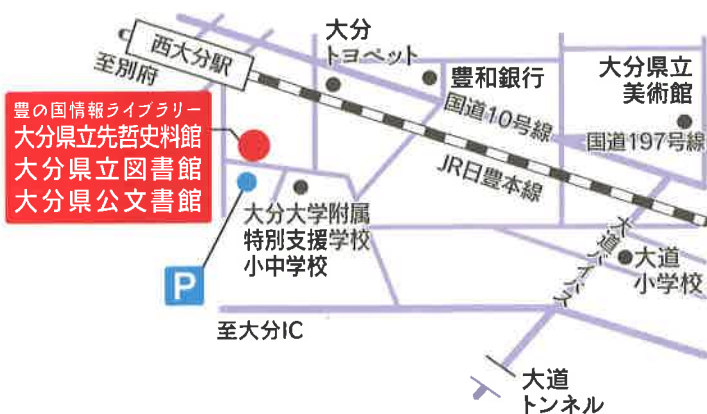
約19,000冊の図書・雑誌に加え、史料の複製本や古文書を
解読するための辞典が書棚や書庫にならんでいます。
郷土の先哲について分かりやすく記した先哲叢書や
地域の歴史文化について書かれた本があります。



4F
収蔵庫

\のぞいてみる/

現在約10万点の史料を保存、収蔵しています。
収集した史料は、まずは害虫を除く処理を行い、
次に整理カードをつくり、最後に専用の保存封筒や
史料箱に入れて保管しています。



豊の国情報ライブラリー



大分県立先哲史料館

〒870-0008 大分県大分市王子西町14番1号
TEL (097)546-9380 FAX (097)546-9389
<https://www.pref.oita.jp/site/sentetsusiryokan/>
E-mail: a31710@pref.oita.lg.jp